

こたえ

「象」を書こう

基礎⑤

象

12画

部首 豕
(ぶた)

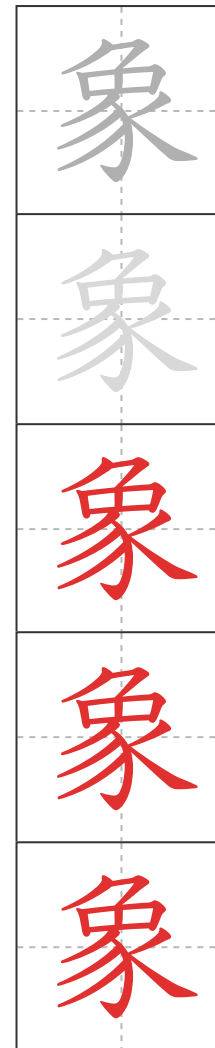
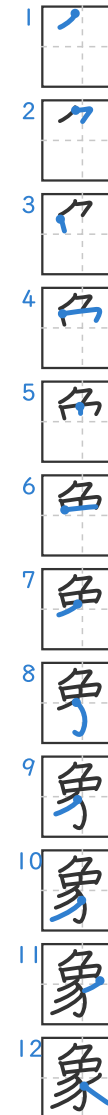
音

ショウ・ゾウ

意味

かたち。また、ぞう。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



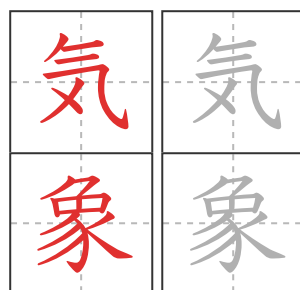
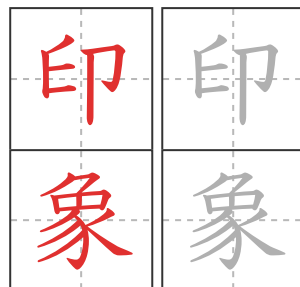
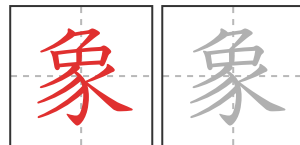
2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★象 ぞう 「動物園の象。」対象 たいしやう 「小学生が対象だ。」★印象 いんしやう 「よい印象。」現象 げんしやう 「ふしぎな現象。」★氣象 きしやう 「氣象の変化。」

ぞう

いんしやう

きしやう



3 「象」を使って、文を作ろう。

氣象の変化を調べた。

おうちの方へ

- 「象」は12画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。